

## 薬剤部

### 論文

#### A 欧文

##### A-a

1. Iwanaga M, Kodama Y, Muro T, Nakagawa H, Kurosaki T, Sato K, Nakamura T, Kitahara T, Sasaki H: Biocompatible complex coated with glycosaminoglycan for gene delivery. *J Drug Target* 25(4): 370-8, 2017. (IF: 3.068) ○★◇
2. Kodama Y, Horishita M, Tokunaga A, Miyamoto H, Fumoto S, Sasaki H, Nakamura J, Nishida K: Influence of vasomodulators and tumor transplantation on the disposition of 5-fluorouracil after application to the liver surface in rats. *Biopharm Drug Dispos* 38(6): 367-72, 2017. (IF: 2.091)
3. Kodama Y, Kuramoto H, Mieda Y, Muro T, Nakagawa H, Kurosaki T, Sakaguchi M, Nakamura T, Kitahara T, Sasaki H: Application of biodegradable dendrigraft poly-L-lysine to a small interfering RNA delivery system. *J Drug Target* 25(1): 49-57, 2017. (IF: 3.068) ★◇

#### B 邦文

##### B-a

1. 中川博雄, 今村政信, 伊東潤一, 馬場安里, 室高広, 佐々木均, 北原隆志, BCG 膀胱内注入療法後の適切な排尿処理に関する検討. *日本病院薬剤師会雑誌* 53 (7): 859-862, 2017.
2. 馬場安里, 樋口則英, 橋詰淳哉, 黒崎友亮, 嶺豊春, 北原隆志, 中村忠博, 佐々木均, 室高広, 病棟専任薬剤師による入院患者のポリファーマシーに対する薬剤中止提案の実態調査. *日本病院薬剤師会雑誌* 53 (9): 1125-1129, 2017.
3. 岡田昌之, 中川博雄, 永田ゆき子, 川崎浩一, 森下竜二, 佐々木均, 北原隆志, 病棟管理吸入液の衛生管理に関する多施設での実態調査. *日本環境感染学会誌* 32 (5): 258-262, 2017.
4. 岸川礼子, 安藝敬生, 稲岡奈津子, 能勢誠一, 山下祐未, 佐々木均, 北原隆志, 若手薬剤師に対する専門領域早期体験(アーリーエクスポージャー)の実施後評価. *医療薬学* 43 (1): 41-44, 2017.
5. 藏本 悠, 神田紘介, 岸川礼子, 北岡雅子, 室高広, 北原隆志, 佐々木均, 中村忠博, リモート SDV 実現へ向けたクラウド型治験薬温度管理システム導入の検討. *九州薬学会会報* (71) 57-61, 2017.
6. 濱崎久司, 山口健太郎, 安藝敬生, 橋詰淳哉, 中村忠博, 北原隆志, 佐々木均, 室高広, 携帯情報端末(PDA)を利用した注射薬処方鑑査システムの効果. *九州薬学会会報* (71) 63-66, 2017.

##### B-c

1. 佐々木均, 【感染症薬の動態と耐性菌研究を基盤とした個別化医療の展望】(序)感染症の個別化医療の現状と将来. *化学療法の領域* 33 (4):532-534, 2017.
2. 兒玉幸修, 佐々木均, 【新薬展望 2017】(第 III 部)治療における最近の新薬の位置付け<薬効別> 新薬の広場 抗ウイルス薬. *医薬ジャーナル* 53(増刊): 297-308, 2017.
3. 岸川礼子, 室高広, 佐々木均, 北原隆志, クリニカル・パスと薬剤師 経皮的カテーテル心筋焼灼術パスでの抗菌薬予防投与 変更提案と前後比較. *医薬ジャーナル* 53(6): 1501-1504, 2017.
4. 馬場安里, 北原隆志, 【これからの肺炎診療 新しいガイドラインで何が変わったのか?】 押さえておきたい肺炎治療の考え方と注意点 抗菌薬の用法・用量と注意すべき副作用. *薬事* 59(13): 2625-2630, 2017.
5. 里加代子, 北原隆志, 【基本が身につく・考え方がわかる エキスパートが教える薬物動態】(第 4 章)薬効別にみた薬物動態と臨床でのポイント 抗ウイルス薬. *薬事* 59(14): 2984-2989, 2017.

##### B-d

1. 佐々木均, 新規ナノ粒子を用いた皮内 siRNA デリバリーによる皮膚の恒常性維持. *コスメトロジー研究報告* 25, 83-88, 2017.

**研究業績集計表**

教室等名：薬剤部（臨床薬物動態学）

**論文数一覧**

	A-a	A-b	A-c	A-d	A-e	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	B-e	合計	総計
2017	3	0	0	0	0	3	3	6	0	5	1	0	12	15

**学会発表数一覧**

	A-a	A-b		合計		B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会				シンポジウム	学会		
2017	0	0	1	1		3	1	28	32	33

**論文総数に係る教員生産係数一覧**

	$\frac{\text{欧文論文総数}}{\text{論文総数}}$	教員生産係数 (欧文論文)		$\frac{\text{SCI掲載論文数}}{\text{欧文論文総数}}$	教員生産係数 (SCI掲載論文)
2017	0.2	1		1	1

**Impact factor 値一覧**

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2017	8.227	2.742	2.742